



福祉避難所 マルフク No. 7

宮城県仙台市宮城野区田子字菅里 223

2011年5月20日発行

発行元: 宮城野の里内 マルフク (福) △ 022-388-8777 FAX 022-388-8778

発行責任者: 相馬由里 (7葉) ☆ ご意見・ご感想 など連絡は → marufuku@miya.kou-soku.or.jp

全国でまじまじつながる支援の輪

- ♥北海道、新潟、茨木、♥東京、愛知、京都、♥香川、島根、熊本、山形、長野、千葉、青森、♥石川、♥埼玉、神奈川、
- ♥大阪、兵庫、広島、福岡、沖縄、静岡、♥奈良、♥愛媛、♥鳥取、大分、岡山、鹿児島、岐阜、福島、**滋賀**、**福井**、**三重**、**富山**

□は4/2以降支援に加わった都道府県です。♥はマークがついた都道府県からは、看護師が支援に加わり、岡田小学校避難所で支援にあたっています。

5/20 現在の(福)利用者数

5/20 現在、(福)を利用されている方は8名。最大はなんと!! **23名** もいらしたのだそうです。初めの頃から利用されている方から、

「だいたい少なくなつたね〜...」との声も聞かれました。

支援に来られた方より

16日(日)に富山から宮城野の里に着き、夕食から利用者の方と一緒に座り、ごはんを食べたり、おしゃべりして、夕方の7時〜9時〜一緒に飲んだりする時間がとても新鮮でした。富山は特産の海苔が所産しており、一緒に座ってごはんを食べると、富山は想像もつかない事でしたが、日を重ねるにつれて、皆とつながる喜び、何かをやること、とても大事な事なんだと思ひました。日、業務がこなされてはいるけれど、1日の時間も、利用者の方も職員も、つながる時間を作れるようにしたいと思っています。本当に貴重な体験をさせて頂きました。これは私に何か出来るのかと、いはいは、こにやりましたが、私の方で、いはい、笑顔を見せた気がします。皆さんの笑顔にとっても心がけられました。出会って本当に良かったです。ありがとうございます。

~ T. Sさん (富山県) ~

きんちやうーと仕事モード いっぱいで仙台に到着 ばたばたと動き回ってごめんばさ!! みなさんの生活により、え、全国の支援者の方々に 出会えたことに 学ぶ事ができました。みなさんが安心して生活ができるように じからい のってます。

~ Y. Hさん (北海道) ~

現在、(福)を

ご利用の方は、将棋の好き

なお方です。しかし、スタッフが将棋のやり方をわからぬこともあり、余り将棋をやる事ができませんでした。

そんな中、滋賀から支援に来られたKさんがSさんと将棋をやるようになり、またある日、始めた時は駒の動きやルールがわからなかつた様子のSさんでしたが、Kさんは「ここを取ると良いよ」とアドバイスをしたり、駒のならば方を教えて下さっていました。今後も将棋を之し、Sさんとの絆を深めていきたいと思います。

将棋どつなく絆

こちらの輪も広げよう!

いかに踊りの輪

函館から(福)へ支援に来られた方が披露して下さった事から始まり、今や毎日の日課になりつつある「いかに踊り」。(福)での支援を終えた東京や新潟etcの方々が、職場でいかに踊りを披露し、全国に「いかに踊り」の輪が広がっているそうです。さあ、あなたの職場でも「いかに踊り」の輪を広げませんか? Let's Dance!!

